

国際芸術祭 BIWAKO ビエンナーレ 2022 起源～ORIGIN

2022 年 10 月 8 日（土）～ 2022 年 11 月 27 日（日）水曜定休日（最終週無休）

滋賀県 近江八幡市・彦根市

2022 年 5 月現在



BIWAKO ビエンナーレとは？

2001 年に産声を上げた BIWAKO ビエンナーレ。大津市の琵琶湖湖岸に位置する琵琶湖ホールとその周辺公園から始まった本芸術祭は、それまで前例のなかった公共空間における作品展示やコンサートを開催し、今や全国でも多く見られる街中でのアート展示のさきがけとなりました。2003 年以降は拠点を近江八幡に移し、さらに前回 2020 年の第 9 回目からは彦根を加え、近江八幡市旧市街地の伝統的な建造物、江戸明治大正昭和期より残る空き家、元造り酒屋や元醤油蔵、彦根市の彦根城、足輕屋敷などを会場に、今回で 10 回目の開催を迎えます。会場となる建物は、地域固有の文化を特徴付けるものとして未来へと継承していくべき貴重な財産です。これら貴重な財産が失われつつある今、その保存と継承を現代アートに見出そうとする試みが BIWAKO ビエンナーレです。またそこには、“日本人の持つ美意識の回復”という目的が通底しています。2022 年は、前回の近江八幡市の旧市街地と彦根市の彦根城と周辺市街地に、世界的にも希少な淡水湖に浮かぶ有人島「沖島」と、中山道の宿場町「鳥居本」が会場に加わり、さらに広域での開催となります。

長年放置されていた建物を、地元住民や日本全国から集まる有志たちの手で清掃することから始め、国内外より集まるアーティスト達の手により各々の空間を作品へと変え、何年もの間、訪れる者もなく忘れ去られていた建物たちが、生き生きと輝きを取り戻し蘇るその様を、作品とともに楽しみいただければ幸いです。

■ 要約

この芸術祭は、総合ディレクター中田洋子のキュレーションにて、国内外の芸術家約 60 名を滋賀県に招き、近江八幡市、彦根市の市民と協働で開催します。両市で使われなくなった日本家屋を修繕・清掃、アート作品の展示により再生し「BIWAKO ビエンナーレ」の会場として一般に公開するものです。

■ テーマ

今回 10 回目を迎える BIWAKO ビエンナーレ。その起源は、21 世紀の幕開け 2001 年に遡ります。テーマは、“ガイアの覚醒〜ZEP TEPI”でした。ZEP TEPI とは、古代エジプト語で「最初のと看」を意味します。21 世紀が、人類にとって新たなフェイズを切り拓き有史以来止むことなく繰り返される殺戮の歴史に終止符を打つことへの願いも込めていたのですが、その思いは、未だ実現せず、現在も多くの人たちが苦しい状況に直面しています。この人類が背負う悪しきカルマを克服する日がいつか訪れることを強く願い、今回も国内外の作家達が、渾身で取り組みます。

人類、そして地球上に存在するすべての存在は、宇宙に浮かぶこの類稀な美しい星に起源を持つ。そう、全ては同じ起源に辿り着くはず。さらに遡れば、地球の起源、宇宙の起源へと。今回の BIWAKO ビエンナーレは様々な起源に思いを馳せる旅、自身の心の奥深くに眠る起源へと・・・。

■ BIWAKO ビエンナーレ 2022 の見どころ

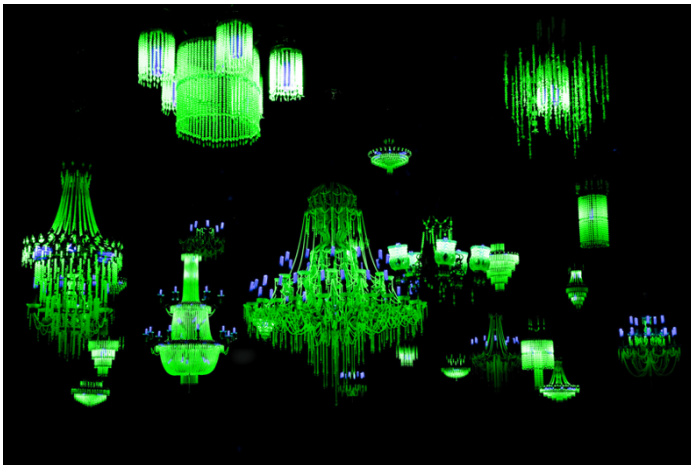
- * 伝統的建造物が数多く残るまち、近江八幡市と彦根市を散策しながら国内外のアーティスト約 65 組の作品を一堂に鑑賞。
- * 日本で唯一、世界的に見ても希少な淡水湖に浮かぶ有人島「**沖島**」でのアート展示。
- * 旧中山道、江戸から六十三番目の宿場町「**鳥居本**」でのアート展示。350 年以上の歴史を持っている有川薬局は、有川家住宅に併設され、今も江戸時代から親しまれる「赤玉神教丸」を購入することができます。
- * 人間国宝志村ふくみ氏誕生の地「近江八幡」で、アトリエシムラによる自然の植物の色世界を体感できる草木染めの展示。
- * ACOON HIBINO を中心としたコラボレーションコンサートの開催。
- * 衰退してしまった地場産業“ヨシ”の新たな活用方法を模索したインスタレーションの展示。

■ 参加アーティスト

西嶋雄志（針金による造形/日本）米谷健+ジュリア（造形/日本）江頭誠（毛布による造形/日本）アトリエシムラ（インスタレーション/日本）君平（造形/日本）アン・エリングスタム（写真/スウェーデン）オージック（映像/スウェーデン）ガブリエラ・モラウエッツ（映像・インスタレーション/ポーランド）マチュー・キリシ（建築家・インスタレーション/フランス）他



西島雄志 「吉祥」



©Ken+ Julia Yonetani, Courtesy of the artists and Mizuma Art Gallery

米谷健+ジュリア 「Crystal Palace」



アン・エリングスタム (ann eringstam) 「In search of wonderland」



江頭誠 「いっしょになかよしバスタイム」



市川平 「クーリングタワーズ」

■ 展示会場

近江八幡エリア（10 会場）

旧八幡郵便局、まちや倶楽部、藤 ya、カネ吉別邸、禧長、旧伴家住宅、幸村邸隠居、寺本邸、旧扇吉もろみ倉、八幡山展望館

近江八幡エリア エクステンション会場

ティースペース茶楽（カフェスペースに展示。BB パスポートなしでの入場可能）

沖島エリア（島全体に点在）

公園、広場、栈橋、倉庫、源弥亭、など

彦根市街地エリア（10 会場）

彦根城西の丸三重櫓、彦根城天秤櫓、玄宮園、楽々園、山の湯、足輕屋敷 川井邸(旧戸塚家住宅)、スミス記念堂、伊藤邸、中の家具 2 号店、コジマギャラリー中央店（元呉服屋）

鳥居本エリア（3 会場）

有川家住宅、木綿屋（元合羽屋）、鳥居本駅



近江八幡 新町通り



近江八幡 八幡堀



彦根城



沖島



鳥居本駅舎



鳥居本有川薬局

■ 開催要項

展覧会名	国際芸術祭 BIWAKO ビエンナーレ 2022 [BIWAKO BIENNALE 2022]
テーマ	起源～ORIGIN
会期	2022 年 10 月 8 日（土）～ 2022 年 11 月 27 日（日）※水曜定休日（最終週 11/23 は開場）
料金	【一般】 全エリアパスポート（近江八幡エリア・彦根エリア）：4,500 円（4,000 円）、彦根城入場料を含む 各エリアパスポート 近江八幡エリア：3,000 円、彦根エリア：3,500 円 彦根城入場料を含む 【学生（大学・専門学生・高校生）】 全エリアパスポート（近江八幡エリア・彦根エリア）3,500 円（3,000 円）、彦根城入場料を含む 各エリアパスポート 近江八幡エリア 2,500 円 彦根エリア 3,000 円 彦根城入場料を含む 【中学生以下・障がい者】 無料 ※（ ）内前売り料金、中学生以下無料
主催	文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会、国際芸術祭 BIWAKO ビエンナーレ実行委員会
助成	公益財団法人花王芸術・科学財団、東方文化支援財団、公益財団法人河本文教福祉振興会、公益財団法人秀明文化財団、公益財団法人平和堂財団 他
協賛	株式会社日吉、オーストリア大使館、近江八幡まちや倶楽部、京都信用金庫、近江牛毛利志満、株式会社カネ吉ヤマモトフーズ、株式会社千成亭風土、Going Nuts!、進々堂商光株式会社、有限会社フェイム、スウェーデン大使館、スロヴェニア大使館、ポーランド広報文化センター、Australia Council for the Arts、KONSTNÄRSNÄMNDEN、Region Halland 他
後援	在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本、滋賀県、滋賀県教育委員会 他
協力	近江鉄道グループ、旧伴家住宅、あきんど道商店街、成安造形大学 美術領域 現代アートコース 宇野ゼミ 他

交通案内

【近江八幡エリア】

◎公共交通機関ご利用の場合

JR 東海道線・近江鉄道「近江八幡」駅下車→駅北口近江鉄道バス 6 番乗場「長命寺・国民休暇村」行き
→「大杉町」下車（乗車時間約 7 分）

◎お車の場合

名神高速道路「竜王 I.C」より約 12 km、「八日市 I.C」より約 15 km 近江八幡方面へ

【沖島エリア】

①JR 東海道線・近江鉄道「近江八幡」駅下車→「堀切港」まで

◎公共交通機関ご利用の場合

バスで約 35 分

※時刻表をご確認ください。（近江鉄道バス）

[近江鉄道バス時刻表]

<http://www.biwako-okishima.com/bus.html>

◎お車の場合

近江八幡エリアより車・タクシーで約 30 分

※堀切港近くの沖島町来場者用駐車場をご利用ください

②「堀切港」→「沖島（沖島漁港）」まで

[あかこんバス時刻表]

<https://montekite.com/bus/>

[沖島通船の時刻表]

<http://www.biwako-okishima.com/sin-access.html>

【彦根エリア】

◎公共交通機関ご利用の場合

JR 東海道線・近江鉄道「彦根駅」下車・彦根城→駅から北西に徒歩約 10 分・城下町→駅から南西に徒歩
約 15 分圏内

◎お車の場合

名神高速道路「彦根 I.C」より西・または北西方面へ約 12 分

【鳥居本エリア】

◎公共交通機関ご利用の場合

JR 東海道線・近江鉄道「彦根駅」→近江鉄道「鳥居本駅」約 5 分

◎お車の場合

彦根エリアより北東方面へ約 10 分

事務局住所	〒523-0847 滋賀県近江八幡市永原町元 12
Tel	0748-26-5832
E-mail	info@energyfield.org
公式サイト	http://energyfield.org/biwakobiennale/
Facebook	https://www.facebook.com/biwakoBN
Twitter	https://twitter.com/biwako_biennale
Instagram	https://www.instagram.com/biwako_biennale/
YouTube	https://www.youtube.com/channel/UCFJ2ujgT8HpzZnLanfNEXxA



取材・図版提供などのお問い合わせ先

BIWAKO ビエンナーレ事務局 山田 h.yamada@energyfield.org

Tel : 0748-26-5832 E-mail : info@energyfield.org

国際芸術祭 BIWAKO ビエンナーレ 2022 プレスリリース 2022/5/18